

2005年10月14日

MMAモノマー価格改定のお知らせ

住友化学株式会社

住友化学は、このたびMMAモノマー(メチルメタクリレート)に関し、下記の通り価格改定を実施すべく、需要家との交渉に入ることいたしました。

記

1. 改定の内容

対象製品	価格改定幅	改定時期
MMAモノマー	+20円/kg	2005年10月24日出荷分より

2. 改定理由

- (1)原油、ナフサなどの主要原料価格高騰による製造コストの大幅アップに対する採算改善のため
- (2)アジアでの需給逼迫状況が続き、また海外市況が高値で推移する中、国内需要家に対する安定供給を確保するため

以上

(問合せ先) 住友化学株式会社 IR・広報部
03-5543-5102

【参考資料】

MMAモノマー事業をとりまく環境及び本件価格改定の背景について次のとおり補足いたします。

（需要増加要因）

- ①液晶モニター用導光板および液晶TV用拡散板向け等の光学用途需要の続伸
- ②中国を中心としたアジア地域各国での経済成長、生活水準の向上に伴う需要増
- ③欧米各国から中国を中心としたアジア地域各国への樹脂加工拠点のシフト
- ④人工大理石、塗料、粘着剤等、従来からのMMA誘導品の需要堅調維持

（供給側要因）

- ①2005年にアジアで2件の大型新增設プラントが稼動を開始したにもかかわらず、需要の伸長を十分に賄うことができていないこと。
- ②欧米を含む多数のMMAモノマー製造業者では原油、ナフサの高騰に伴うコストアップを自助努力で吸収することには限界が来ており、製品価格への転嫁を余儀なくされていること。

（アジア市況）

MMAモノマーは2002年2月の底値\$800/mtから2003年2月までの1年間に\$1,400/mtまで上昇、その後暫く安定したが、2004年7月以降急速に上昇し、12月には\$1,900/mtを超えた。その後本年4月から8月にかけて軟化し\$1,600/mtとなったものの下げ止まり、再度上昇傾向を見せている。

（今後の需給見通し）

前述の需要増加要因により引き続き需要は伸長する見込みであり、本年の当社シンガポール工場の増強、英国Lucite社の中国工場新設などの完成後も、需給の恒常的不足構造は変わらず、大幅な需給緩和はこれまでに見られていない。当面この状況が継続するものと思われる。